

A. パソコンスペックアップの考え方

日経 PC21 の 2022 年 5 月号に「あと 5 年もつ PC スペック」という特集があった。

私のパソコンは 2016 年 3 月購入した MouseComputer 製の DeskTop で

CPU : Intel Core i5 6400 2.7GHz Win10 Home version21H2、実装 RAM 8GB、HD1000GB、
であり、古いので W11 にアップグレードできない。

そこでこの記事に従い、自分の PC をブラッシュアップしようと考えた。

この特集では「まだまだ使えるパソコン」の三条件として以下が挙げられていて ➡ のように考えた。

①第 5 世代 Core i5 以上の CPU ➡ 現状が Core i5 なので何とかクリアー、そのまま使う。

②メモリー容量 ≥ 8GB (Web 会議でマルチタスクの場合 16GB 以上)

➡ 8GB から 16GB にアップを計画する。過去に自 PC での DVD 再生を ZOOM 画面共有で会議
メンバーに見せられなかった原因を PC メモリースペックと WIFI 環境と考え、改善を計画。

③256GB 以上の PCIe SSD にする

➡ 高速ストレージ SSD には 2 種類あって PCIe SSD(M.2 端子)は HD の 30 倍以上早く、
2.5inch SSD (SATA 端子)は 2-3 倍速い。しかし HD は SATA 端子なので、SATA 端子のあ
る 2.5inch SSD 化しかできない。私の場合は PC の HD が 6 年目となり老朽化のはずなので
2.5inch SSD に変更を計画した。このためには HD にある OS やデータを 2.5inch SSD にコ
ピーする必要があるが、OS のコピーは慎重で万全の準備が必要と考えた。

更に付帯設備として

④Display ≥ フル HD(1920×1080) ➡ BenQ の 21.5inch(フル HD)の別置き Display でクリア

⑤PC 用スピーカー : 別置きスピーカーとする ➡ JBL Pebbles を使用中。音が良い。

⑥光回線 : WIFI 6 (最大通信速度 2.4Gbps) (有線 LAN より速い) がお勧め

➡ ②で記した理由により WIFI 環境改善を計画。無線 LAN は WIFI 4 (n) (2009) →

WiFI 5 (ac) (2013) → WIFI 6 (ax) (2019)(障害物、高密度環境に強い) と進化著しい。

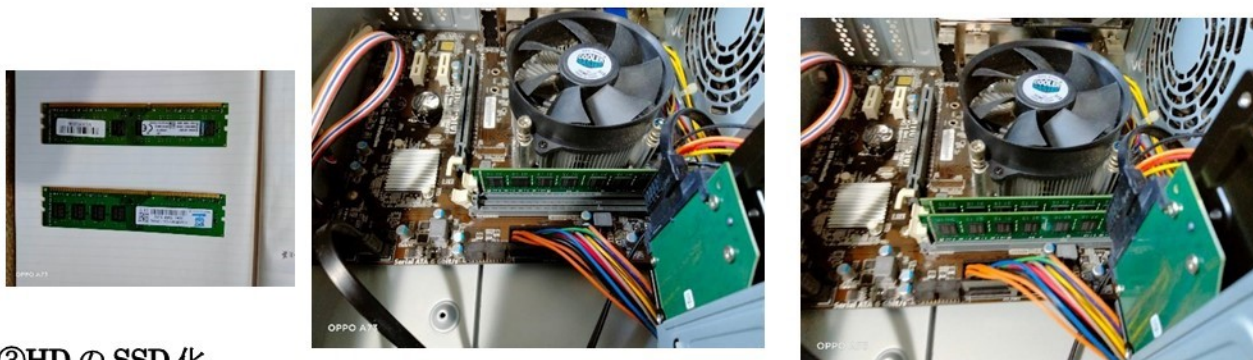
私は Nuro 光を契約しているが、Nuro からランダムに無償提供される ONU (モデムとルーター、
無線ラン機能を併せ持つ) には当たり外れがあるらしい。WIFI6 に対応できるのは○機種のみで
当方は△の SGP200W。私は取換え拒否されたが、×の機種なら取り換えできると思われる。

Nuro の ONU 機種	最大通信速度	無線 LAN 規格	評価
ZXHN F660P、NSD-G1000T	4.8Gbps	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac/ax	○
ZXHN F660A、HG8045Q、SGP200W、FG4023B、	1.3Gbps	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac	△
ZXHN F660T、HG8045j、HG8045D	450Mbps	EEE 802.11 a/b/g/n	×

B.パソコンスペックアップ状況

②RAM（メモリー） 8GB から 16GB 化

PC 本体の中を開き、RAM(メモリー) を外し、購入した 8GB RAM 基板 2 枚を入れた。(7 月 9 日)
最近の CPU は 2 枚のメモリーに同時アクセスすることによりデータ転換速度を向上させる DualChannelMemory に対応しているので、メモリー交換は同規格同容量のメモリーを 2 枚 1 組で購入し（適用可能か MousComputer に確認）、Dual チャンネル構成となるように 2 枚取換えした。



③HD の SSD 化

パソコンの HD を SSD 化する場合は SATA 端子を使うため、2.5inch SSD 化して 2-3 倍の高速化と老朽更新を考えた。

(日経 PC21 ”2022 年 7 月号爆速ストレージ SSD のすべて”参照)

2.5inchSSD (CRUCIAL の MX500 1000GB) と変換ケーブル (OWL- S2U32G1-A) を購入した。SSD 交換の手順は

- 1) 内蔵 HD (C ドライブ) の不要データの整理、DT の整理
- 2) 内蔵 HD の C ドライブを外付け HD にバックアップ
- 3) 回復ドライブ作成 (途中で PC が起動不能になった時に使う)
- 4) SSD 付属の専用コピーソフトを使い、内蔵 HD の OS やデータを SSD に丸ごとコピー。この時変換ケーブルを使う
- 5) 内蔵 HD と SSD を交換する

となる。MouseComputer に電話し、SSD 取替の FAQ を教えて貰ったが、サポートしない、自己責任でやること、であり、トラブルの恐れもあるので、8 月 PC 同好会の直後に実施することにした。

④光回線の WIFI 6（最大通信速度 2.4Gbps）化

Nuro に△の SGP200W の上位機種への取換え拒否されたので、当方は WIFI6 対応の 4.8Gbps の Archer AX72 を購入した。SGP200W の LAN 端子に繋ぎ、Archer の TP-link に接続している。

更に注意点として、機器をつなぐ LAN コードはカテゴリー 6A (10Gbps) or CAT 7 (10Gbps) or CAT8 (40Gbps) を使う必要があります。更にパソコンも WIFI 6 対応になっている必要があります。もし対応していないなら若干の対応可改造が必要です。

